

CASBEE-建築(新築)2014年版、CASBEE埼玉県2015年版  
**ベイシア羽生店新築工事**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版、CASBEE埼玉県2015年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.0)

スコアシート		実施設計段階						
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体		
		評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								
<b>Q1 室内環境</b>								
<b>1 音環境</b>								
1.1 騒音		2.6	0.15			2.6		
1.2 遮音		3.0	0.40			3.0		
1	開口部遮音性能	3.0	0.40					
2	界壁遮音性能	3.0	1.00					
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)	3.0	-					
4	界床遮音性能(重量衝撃源)	3.0	-					
1.3 吸音		1.0	0.20					
<b>2 温熱環境</b>								
<b>2.1 室温制御</b>								
1	室温	2.6	0.50			2.8		
2	外皮性能	3.0	0.50					
3	ゾーン別制御性	1.0	0.17					
<b>2.2 湿度制御</b>								
<b>2.3 空調方式</b>								
<b>3 光・視環境</b>								
<b>3.1 昼光利用</b>								
1	昼光率	3.0	0.25			3.0		
2	方位別開口	3.0	0.50					
3	昼光利用設備		-					
<b>3.2 グレア対策</b>								
1	昼光制御	3.0	1.00					
<b>3.3 照度</b>								
<b>3.4 照明制御</b>								
<b>4 空気環境</b>								
<b>4.1 発生源対策</b>								
1	化学汚染物質	3.5	0.25			3.5		
	物理汚染対策	4.0	0.50					
	放射線対策	4.0	1.00					
<b>4.2 換気</b>								
1	換気量	3.0	0.30					
2	自然換気性能	3.0	0.50					
3	取り入れ外気への配慮	3.0	-					
<b>4.3 運用管理</b>								
1	CO <sub>2</sub> の監視	3.0	0.50					
2	喫煙の制御	1.0	0.50					
		喫煙室を設け、非喫煙者が煙に曝されないように対策している。	5.0	0.50				
<b>Q2 サービス性能</b>								
<b>1 機能性</b>								
<b>1.1 機能性・使いやすさ</b>								
1	広さ・収納性	3.8	0.40			3.5		
2	高度情報通信設備対応	3.0	0.40			3.8		
3	バリアフリー計画	3.0	1.00					
<b>1.2 心理性・快適性</b>								
1	広さ感・景観	4.3	0.30					
2	リフレッシュスペース	5.0	0.33					
3	内装計画	5.0	0.33					
<b>1.3 維持管理</b>								
1	維持管理に配慮した設計	3.0	0.33					
2	維持管理用機能の確保	4.5	0.30					
		使用頻度の高い部分を重点的に、防汚性の高い仕上材を採用。清掃時用の適度な照度の設定が可能	5.0	0.50				
			4.0	0.50				
<b>2 耐用性・信頼性</b>								
<b>2.1 耐震・免震</b>								
1	耐震性	3.0	0.30			3.0		
2	免震・制振性能	3.0	0.50					
<b>2.2 部品・部材の耐用年数</b>								
1	躯体材料の耐用年数	3.0	0.80					
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔	3.0	0.20					
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	3.0	0.20					
4	空調換気ダクトの更新必要間隔	3.1	0.30					
5	空調・給排水配管の更新必要間隔	3.0	0.30					
6	主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.20					
		屋外露出ダクトにはガルバリウム鋼板を採用している。	3.0	0.10				
			4.0	0.10				
			3.0	0.20				
			3.0	0.20				

2.4 信頼性			3.2	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備	ネットワーク機器用に無停電装置を設置している。	4.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.6	0.30			3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30			
1	階高のゆとり	階高5.35m	5.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.06	5.0	0.40			
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30			
3.3 設備の更新性			3.0	0.40			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30			2.1
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30			2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		1.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-			3.4
LR1 エネルギー			-	0.40			3.5
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20			3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		BEIm 非住宅 0.71 住宅(専有部) -	4.0	0.50			4.0
	集合住宅以外の評価(3a.3b)	LED照明器具を採用している。	4.0	1.00			
	集合住宅の評価(3c)						
4 効率的運用			3.0	0.20			3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00			
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
	集合住宅の評価						
4.1	モニタリング						
4.2	運用管理体制						
LR2 資源・マテリアル			-	0.30			3.4
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1	節水	節水型便器を採用している。	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60			3.3
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.11			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22			
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	再生砕石、ビニル床材	4.0	0.22			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	外壁をALCとし、解体時の分別に配慮した。	4.0	0.22			
3 汚染物質含有材料の使用回避			4.0	0.20			4.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用	接着剤について含有しないものを採用。	4.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70			
1	消火剤		-	-			
2	発泡剤(断熱材等)	発泡剤等を用いた断熱材は使用していない。	5.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境			-	0.30			3.2
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率73%	4.0	0.33			4.0
2 地域環境への配慮			2.6	0.33			2.6
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.7	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制	適切な量の駐車スペースを確保している。	5.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制	室内外にゴミの多種分別可能なストックスペースを計画している。	4.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	0.33			
2	振動		3.0	0.33			
3	悪臭		3.0	0.33			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制						
3	日照障害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70			
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			